



名古屋市立城北小学校での出前講座実施報告書

1) 講座の様子

10月31日(月)に名古屋市立城北小学校、4年生3クラス(合計91名)を対象に、名古屋自然保護官事務所の職員が出前講座を実施しました。

この出前講座は、総合学習の時間を活用し、「藤前干潟の生きものと歴史を知ろう!」というテーマで1クラス毎に講座をしました。

講座では、藤前干潟の場所や干潟の成り立ち、沢山の生きものが干潟にすんでいることなどを紹介しました。その後、過去には盛んに漁も行われていたことや干潟の埋立て問題、現在の課題として漂着ゴミの問題について紹介しました。講座の途中では、6班に分かれてヤマトシジミ(以下、シジミ)を使った水の浄化実験も行いました。実験の結果は、各クラスともに班毎で異なっており、残念ながら成功しなかった班もありましたが、シジミが生きものだと言うことを実感してくれたようです。また、透明になった班の水を観察した生徒達は生きた貝の浄化能力に驚いていました。

この講座を通して、干潟の働きや生きものについて興味を抱くのと同時に、現在どのような問題があり、どのようにしたら良いのかなどを考えるきっかけにして欲しいと思いました。

2) 講座の内容

テーマ：藤前干潟の生きものと歴史を知ろう!

1. 干潟ってどんなところ?
2. どんな「生きもの」がいるの?
シジミの浄化実験(各クラス各6班で実施)
3. 藤前干潟の「昔」と「今」
保全されるまでの歴史を紹介
漂着ゴミ問題(マイクロプラスチック含)
シジミの実験は、授業の最後に結果を確認



* 出前講座の様子



* シジミの浄化実験の様子

3) 実施概要

実施日：平成28年10月31日(月)

2～4限目(9:40～12:25)

1限毎、1クラスずつ実施

場所：名古屋市立城北小学校(北区)

対象：小学校4年生(3クラス、91名)

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

出前講座については、名古屋自然保護官事務所(TEL: 052-389-2877)までお問い合わせください。

2016年11月9日 名古屋自然保護官事務所
アクティブ・レンジャー 西部理恵